

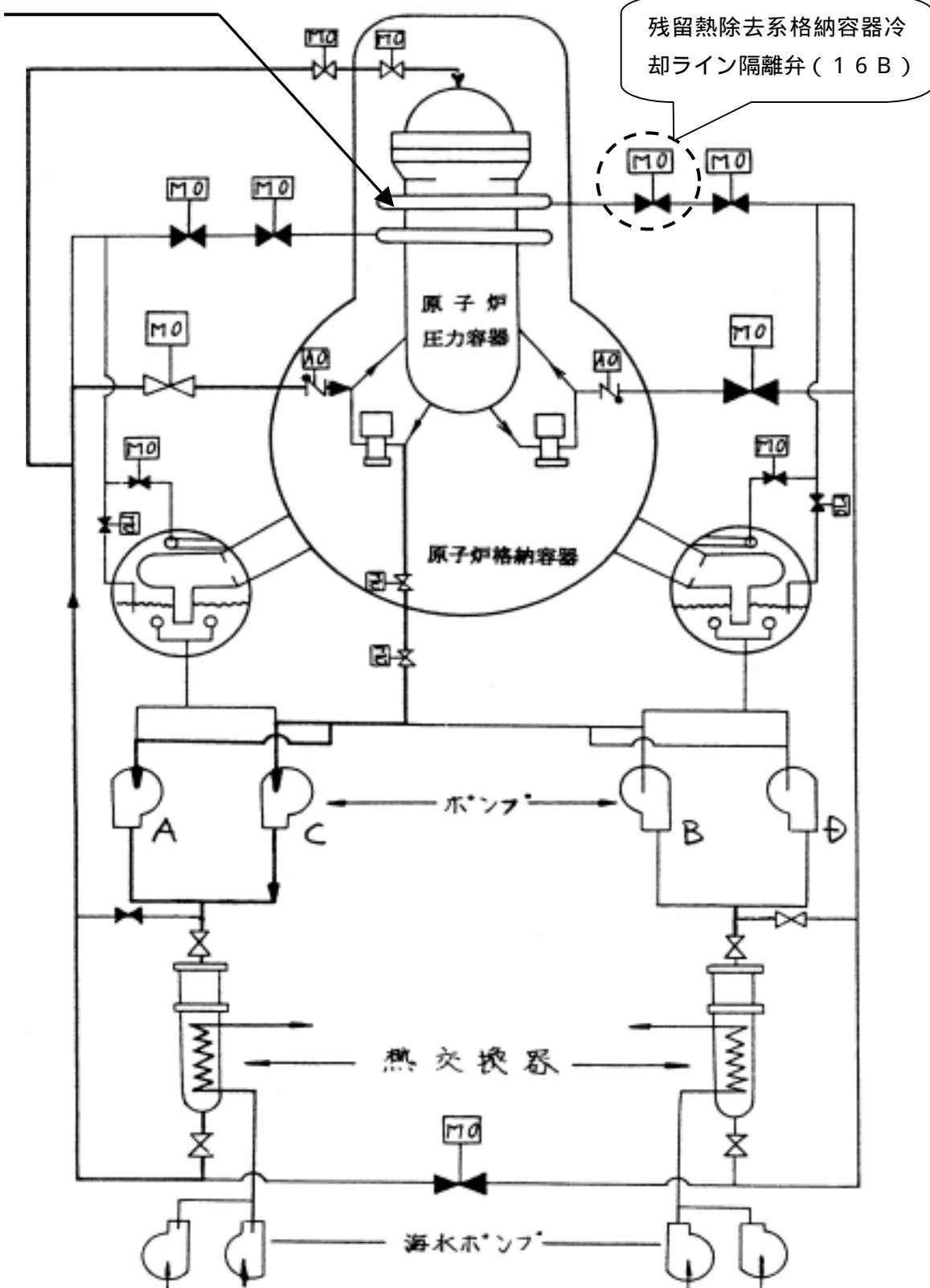
# 女川原子力発電所 1号機第 15 回定期検査主要機器点検情報

(平成 14 年 11 月分)

## No. 1

1. 件名： 残留熱除去系格納容器冷却ライン隔離弁のシート面の接触状態の不良について
2. 月日： 平成 14 年 11 月 14 日 (木) ( 発生 (発見) 確認 )
3. 場所： 原子炉建屋
4. 設備： 残留熱除去系 格納容器冷却ライン  
格納容器内に蒸気等が漏れた場合，格納容器の内側に取り付けたドーナツ型の水管（スプレーヘッダー）から水をスプレーすることにより，漏れた蒸気を冷却して格納容器内の圧力を下げると同時に格納容器内に浮遊している放射性物質を大幅に減少させる設備
5. 所見：
- ・ 残留熱除去系格納容器冷却ラインの隔離弁を点検していたところ，当該隔離弁のシート面の接触状態が悪くなっていることが認められました。  
シート面；流体（水）を止めるために弁体と弁座が接触する面。
  - ・ 本事象は，長年の弁体の手入れ，摺り合わせ等により，弁体がすり減りシート面の接触状態が悪くなったものであり，弁体を新品と交換することとしました。
  - ・ 通常運転中において当該隔離弁の両側は，ほぼ大気圧と同じであり，プラント運転中の安全性に問題のある状態ではありませんでした。

スプレーヘッダー



残留熱除去系

残留熱除去系格納容器冷却ライン隔離弁  
(RHR - MV - 16B)

